



くまぐみだより



2021年1月 尚徳福祉会 坂戸保育園

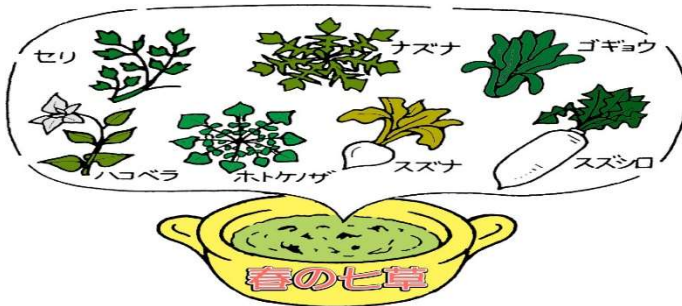
皆さまお元気で新年をお迎えのことと思います。子どもたちは年明けから元気に登園をし、園庭では凧揚げ、お部屋では手ごま、福笑いなど、お正月遊びをたくさん楽しみました。これから寒さもいよいよ本番です。冷たい風に負けないようたくさん身体を動かして行きたいと思います。本年も引き続きよろしく願いいたします。



～たこたこあ～がれ～

レジ袋にマジックで絵を描き毛糸をつけてたこを作りました。ハートや自分を描いてそれぞれ独創的なたこが出来上がりました。作り終わると「園庭に行って早くやりたい！」と大張り切りの子どもたち。早速園庭に出て、紐を持って走るとふわっと風に乗りがかりました。「やった～あがった～」と叫びながら園庭中を行ったり来たりとたくさん走りました。次の日もたくさん遊び満足そうでした。

その日にお持ち帰りをするとその後河川敷であげたと教えてくれる子もいました。



書道体験

毛筆で今年の干支の牛を描いて年賀状風に作りました。左側に牛の顔を描いて右に「う」「し」という文字で牛の体を表現しました。始めて持つ筆にちょっと緊張気味の子どもたちでしたが「う～・し～」と言いながら書きました。「おもしろい！」「牛になったね！」と大興奮でした。

干支の絵本を読むと 私ひつじ年～と知っている子がいてびっくりしました。

♪せりなすな～♪

1月7日のおやつは雑炊でした。

その日は七草の日だったので「おばあちゃんのななくさがゆ」という絵本を読んで由来をお話しました。

そして「せり、なすな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ、これぞ七草！」と覚えました。給食の先生にきょうのおよつの雑炊にはすずな（かぶ）とすずしろ（だいこん）が入っているよと教えてもらい無病息災を願っておいしくいただきました。

